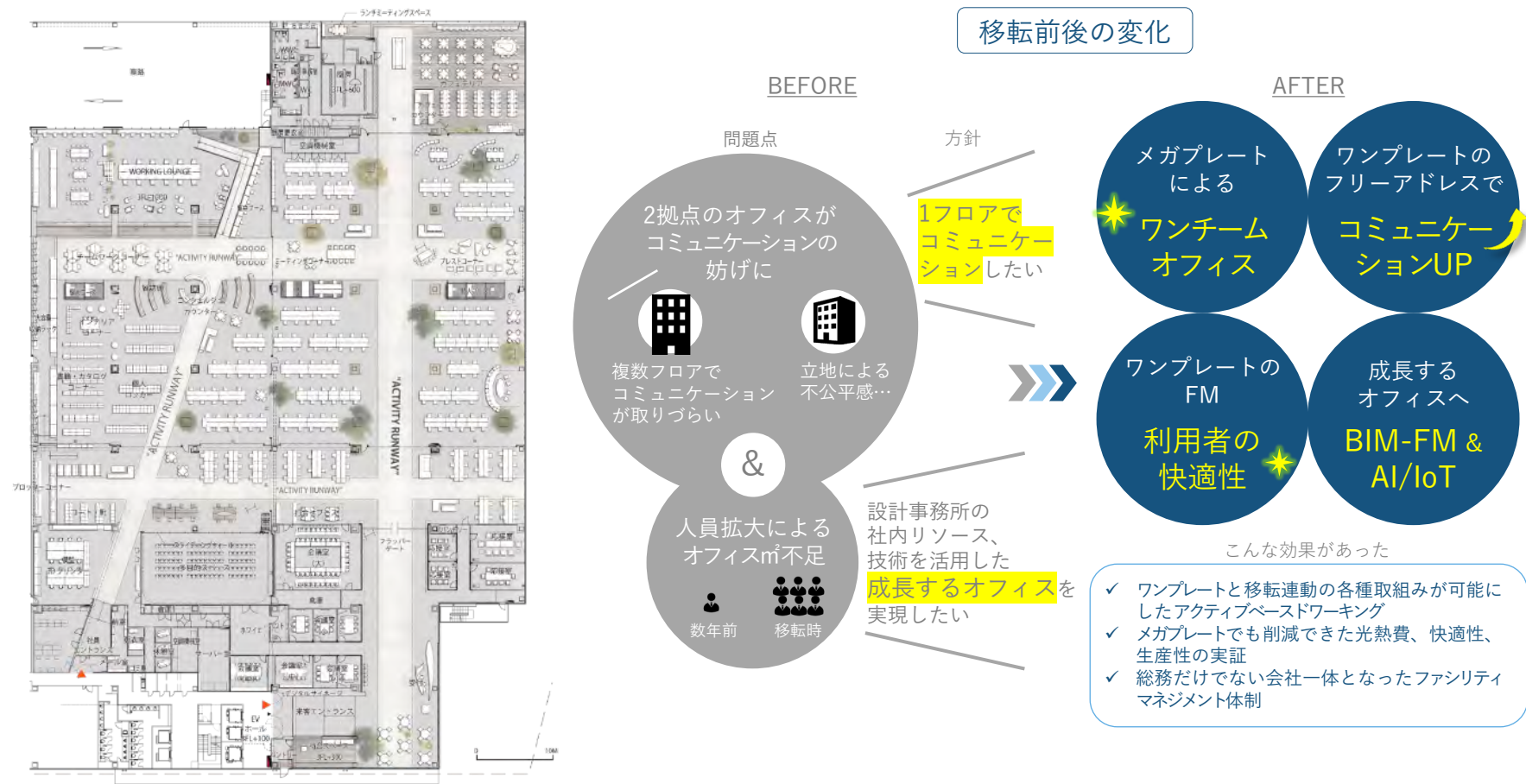


# 物流倉庫のメガプレートオフィスと成長するオフィスの取組み 概要

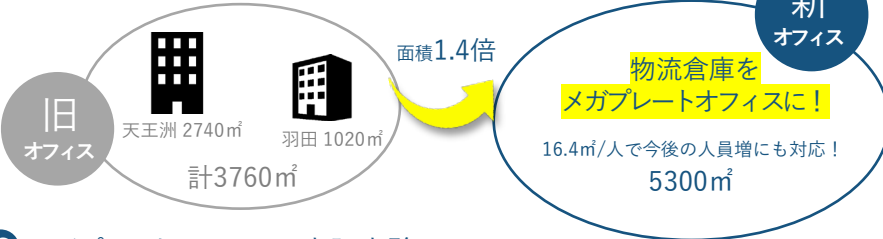
2019年8月に梓設計は、羽田地区の物流倉庫に本社移転した。5300㎡のメガプレートオフィスとして、新築の物流倉庫に本社オフィスとして入居する前例のない不動産戦略の基、組織設計事務所としてチャレンジな取り組みを行った。また移転後も、テーマとした「成長するオフィス」として、蓄積したデータを分析や、課題点を議論検討するフォローアップ委員会を中心にファシリティ維持管理を行っている。この移転プロセスから、移転後のファシリティマネジメント体制の取組みとなります。



# 経営貢献&利用者貢献

## 1 経営への貢献

### A ワンチームオフィス ~ 2拠点5フロアを1フロアとする不動産戦略



### B コミュニケーションの活性化



### C メガプレートオフィスの実証実験



### メガプレートオフィスの光熱費管理 床面積、高天井に対応した省エネ対策

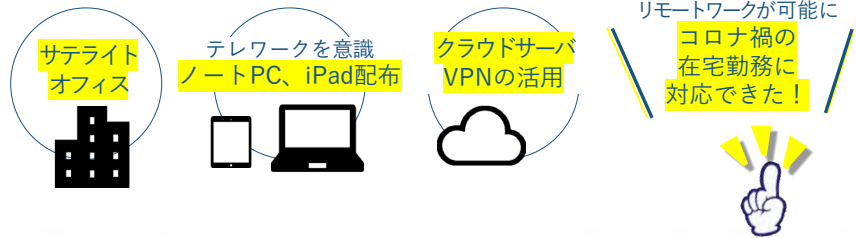


## 2 ファシリティ利用者への貢献

### A 社員の働きやすいオフィスサービス



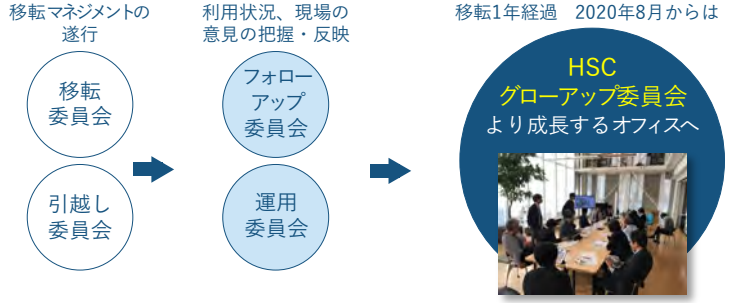
### B 新しい働き方への取り組み ~ 一人一人が働きやすい環境づくり



# FMの定着 & 時代のニーズへの対応

## 3 FMの定着

### A フォローアップ委員会の組織体制

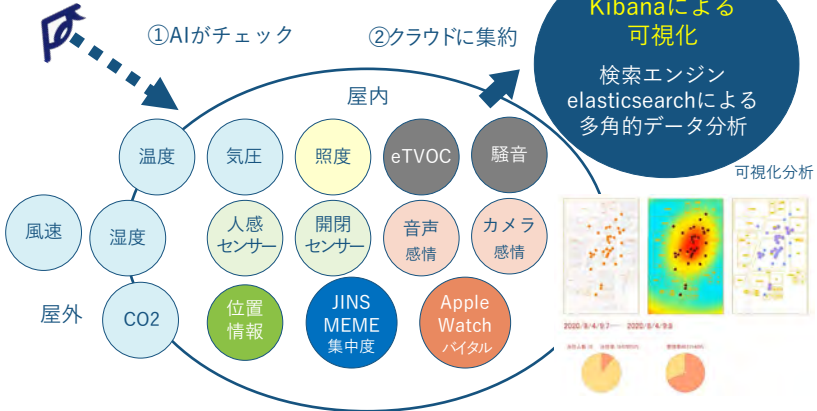


### B BIMデータとの連携 ~ BIM-FMチームによる「デジタルツインP」

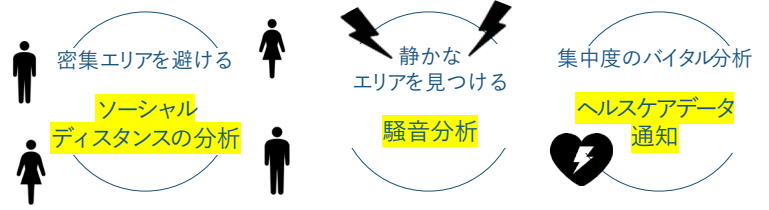


## 4 時代のニーズへの対応

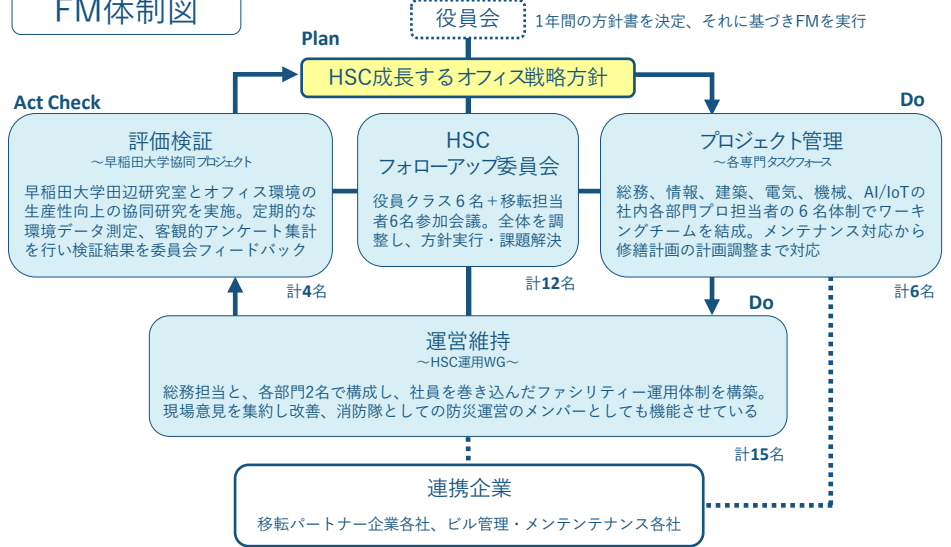
### A AI/IoTへの取り組み



### B 成長するオフィスの取り組み ~ 時代に適応したオフィスづくり



### FM体制図



新本社に移転し1年経過した。移転をきっかけに会社の雰囲気が変わり、よりチャレンジングな環境となった。会社全体で本社拠点の在り方を皆で議論検討、ファシリティ環境の重要性を再認識したことで生まれた風土である。物流倉庫のメガプレートオフィスで、組織設計事務所を体現する成長するオフィスを目指し、ファシリティマネジメントを行い、Afterコロナ時代の新たなオフィスを目指して取り組んでいく。